

事例  
②生産ラインのカスタマイズなど  
個別ニーズへの対応を期待

## サンマルコ食品株式会社

## 定番商品のリニューアルや新商品開発などを数多く実施

サンマルコ食品(株)の主力商品はコロッケやグラタンなどの冷凍食品であり、北海道産の素材にこだわった、高品質の商品づくりを行っています。また、商品開発に当たっては、具材や見た目を変えるなどして他社との差別化を図っているほか、定番商品であっても、消費者のニーズに合わせて定期的に趣向を変えています。特に同社は商品アイテム数が多いこともあり、定番商品のリニューアルも含めると新たな商品の開発に取り組む機会が数多くみられます。

## 生産ラインや設備のカスタマイズは道内企業が対応

同社の商品は比較的ライフサイクルが短く、全く同じ商品を長期間にわたって作り続けることは少ないため、商品開発に取り組む際は現有設備を活用しながら、商品特性や生産形態に合わせて生産ラインや設備などを少しずつカスタマイズしています。

こうしたカスタマイズは随時行われており、その際はまず日常的に取引のある道内の機械メーカーに相談を持ちかけています。相談した機械メーカーには、現場からどのようなニーズが出ていて、どのようにカスタマイズしたのかなどを説明した上で、実際に現場を見てもらいながら、ニーズに合わせた対応を取ってもらっています。

## カスタマイズ対応は道内企業の参入余地が高い分野

大手メーカーの機械は規格化された機械として開発されているため、どうしても機能が画一的になりがちで、個別ニーズに応じたカスタマイズなどで融通の利かない面があります。

一方、食品メーカーでは自社商品の差別化を図る中で、生産工程に特殊な工程を設けることが多く、道内企業においては、こうした個別ニーズへの対応や機能付加に関する部分で参入の余地があると同社では考えています。

ただし、食品メーカーのニーズに応えるためには、衛生面や食品アレルギーも含めた、食品分野に関する幅広い知識を持っていることが必要となるほか、商品への異物混入を避けるという観点からは、洗浄時の簡便さ、洗いやすさなども考慮してくれる機械メーカーであることが望ましいと考えています。

## 企業概要

- 【所在地】 札幌市厚別区厚別東4条1丁目1-48
- 【資本金】 4,000万円
- 【従業員数】 495名(平成26年3月現在)
- 【業種】 冷凍食品製造業
- 【主要製品】 コロッケ、グラタン、春巻、いももちなど

## 主要機械故障時の応急処置は道内企業へのニーズが高い

生産工程のメイン部分を担う機械に故障やトラブルが起きた際には、生産効率を落とさないようにできるだけ早く生産ラインを復旧させることが望まれるため、応急処置のできる地元のメンテナンス業者の存在が重要です。

特に道外メーカーの機械が故障した場合は、部品の納入や修理に時間がかかるため、応急処置に対応できる道内企業へのニーズは高いと捉えています。

## コスト低減に向けてオリジナル機械を道内企業と共同開発

多様な商品を生産している中で、生産ラインや機械設備に対するニーズが日々生まれており、現場ニーズに対応した機械で、かつコスト低減効果も期待できるようなものがあれば、積極的に開発に取り組みたいと考えています。

最近では、平成24年度に公的支援制度を活用し、地元の機械メーカーと共同で前処理工程(じゃがいもの洗浄と選別工程)の省力化を目指して、オリジナル機械の開発に取り組んだ実績があります。また、この機械は省力化だけでなく、洗浄水の使用量の削減効果もあり、環境負荷低減にもつながったと評価しています。そのほかにも、同社では道内メーカーと共同で、揚げいもの生産効率の向上を目指した機械を開発しています。

## 道内企業の裾野が広がることは食品メーカーにも大きなメリット

機械メーカーとの取引は、付き合いのある、限られた企業とのやり取りになりがちなことから、競争原理が働かなくなると感じています。相談できる道内企業が複数社あれば、価格面や機能面、納期までの期間、メンテナンス対応などを総合的に判断して取引相手を選ぶことができるようになるため、道内にどのような機械メーカーがあるのかを紹介する場があれば、食品メーカーにとってもメリットが大きいと考えています。

## 道内機械メーカーアンケート調査結果より

アンケートに回答のあった道内製造業のうち、食品加工機械分野の取組について、「主に機械の据付・メンテナンスを行っている」と回答した企業は全体の10%にとどまっています。

一方、サンマルコ食品(株)の事例では、カスタマイズなどを毎年のように行っていますが、その際は日常的に取引のある企業に相談しており、取引相手が限られる傾向があります。

そのため、食品メーカーに対して、メンテナンスなどへの対応を進めることは新たな取引につながる可能性があります。実際に、同社からは、メンテナンスなどを行える企業の裾野が広がることで、さまざまな取引条件を考慮して取引先を選択できるようになるという声も聞かれます。

【食品機械分野との関わり】

